



平成 23 年 11 月 2 日

各 位

株式会社ミクシィ
代表取締役社長 笠原 健治
(コード:2121 東証マザーズ)

第 2 四半期(累計)連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想修正に関するお知らせ

株式会社ミクシィ(東京都渋谷区、代表取締役社長 笠原 健治)は、最近の業績動向等を踏まえ平成 23 年 8 月 4 日に公表した連結業績予想について、第 2 四半期(累計)連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正を下記の通り、お知らせいたします。

1. 平成 24 年 3 月期 第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の差異(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 6,500 ～6,800	百万円 1,000 ～1,200	百万円 950 ～1,150	百万円 500 ～600	円 3,314.97 ～3,977.96
今回発表実績(B)	6,081	850	708	340	2,258.34
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 3 月期)	6,154	1,689	1,583	717	4,636.83

2. 平成 24 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 15,000 ～16,300	百万円 3,400 ～3,800	百万円 3,300 ～3,700	百万円 1,650 ～1,900	円 11,002.75 ～12,669.83
今回発表予想(B)	13,000 ～14,000	1,600 ～2,500	1,300 ～2,300	500 ～1,100	3,334.01 ～7,334.82
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 3 月期)	13,229	3,373	2,989	1,382	8,933.89

3. 差異及び修正の理由

(第 2 四半期累計期間の差異)

売上高におきましては、震災による広告売上への影響、及びフィーチャーフォンからスマートフォンへのユーザーの利用の変化が期初の想定以上に進んだことにより、モバイル広告売上が減少いたしました。また、広告宣伝費などのコストを抑制したものの、売上高の落ち込みによる減益分をカバーしきれず、営業利益、経常利益および当期純利益についても当初想定を下回りました。



(通期連結業績予想の修正)

通期売上高については、下期もフィーチャーフォンの利用及びそれに伴うモバイル広告収入の伸びを想定しておりましたが、引き続きスマートフォンへの移行に伴い上期以上にモバイル広告において厳しい状況が継続すると見込まれます。一方、mixi アプリを中心とした課金収入が増加することを見込んでおりますが、売上全体としては当初予想より減額の修正をしております。また、コストの抑制を図っていくものの、広告売上の減少に伴う利益面への影響が大きく、営業利益、経常利益および当期純利益についても減額いたします。

以上

■お問い合わせ先

株式会社ミクシィ 財務 IR グループ (Tel:03-5738-5900)